

試作開発／設備投資

トイシ製品(研削砥石)の大幅な短納期化を可能にする一貫生産体制の構築

トイシ製品における顧客からの“小口化”、“仕様の複雑化”、短納期化“等の要望は年々厳しくなっており、本事業では工作機械の独自開発と一貫生産体制の構築によりフレキシブルかつスピーディーな生産を実現させる。



独自開発した当社オリジナル工作機械



PURPOSE

事業目的

現状、工程間の仕掛が多く、運搬距離も長いとため、後工程に対し、一部遅れが発生していた。これらの解決策として、後工程を取り込み、一貫生産工程とするための様々な技術的課題を克服し、リードタイムの短縮、仕掛品削減、生産コスト削減、マルチスキルの習得により、収益向上と技術力向上を目的とした。

MOTIVES

製品開発のきっかけ

近年の顧客ニーズの多様化により、小ロット製品群へ製品構成は変化しており、加えて製品仕様の複雑化も進展し、従来のジョブショップ型の生産方式からセル生産方式への移行だけではこの変化に対応することが困難になっている。一方、海外企業の台頭も著しく、企業の生き残りをかけた独自技術による競争力を高めなければならないが、リーマンショック以降の長引く景気低迷もあり大規模な設備投資は難しい。このような背景から当社オリジナルの工作機械を開発し、工程に取り込むことで一棟完結にて最短納期で生産する体制を構築する。

TARGET

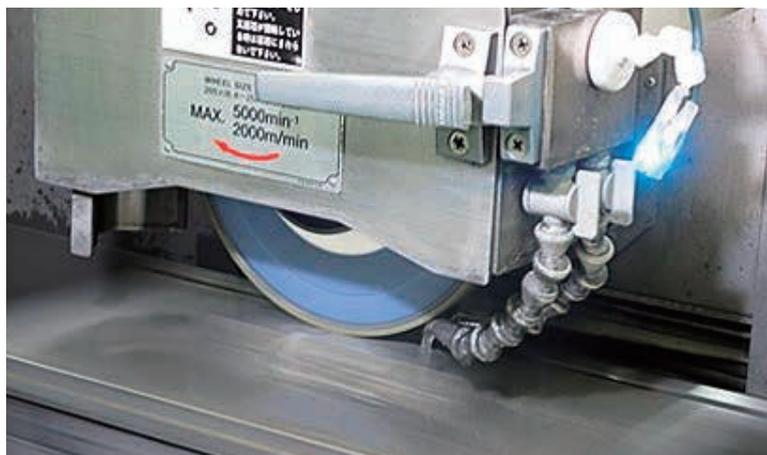
製品開発の目標

- ◆大幅な納期短縮
 - (1)エポトイシ 現状の▲35%短縮
 - (2)ETトイシ 現状の▲33%短縮
- ◆仕掛品の削減
 - 同一建屋で一貫生産により仕掛品を削減
- ◆生産コストの削減
 - 加工コストの削減
- ◆技術力向上
 - マルチスキルの習得
- ◆売上高増加
 - 4年後現状の2割増を目指す

DETAIL

製品開発の内容

- ◆独自の工作機械の開発
段取り替え時間や取り代の削減、オペレーションの簡素化
- ◆レイアウトの最適化
セル生産方式への移行による効率化
- ◆工程分析による作業の標準化
工程の時間測定と見直し及び新工程の作業標準書化
- ◆作業教育
スキルマップ及び教育計画を作成しOJTで推進



研削盤による加工

RESULT

本事業の成果

- ◆大幅な納期短縮
従来納期の35%削減
- ◆仕掛品の削減
仕掛品ゼロ（一部製品は除く）
- ◆生産コストの削減
加工コストの14%削減
- ◆技術力向上
(1)4名の専属従事者を対象に多能工化の実現
(2)機械の設計及びプログラミングのスキルアップ

PROSPECT

今後の展望

当社は約20年前より「ニッチな分野でオンリーワン、ナンバーワンを取り続ける」という一貫した戦略があり、本事業の対象製品である「ETトイシ」や「ZEPOトイシ」も当社にしかないオリジナルの製品である。

新加工機により、生産性が向上したことから、今後も既存品だけでなく、これらに続く新製品の開発を継続的に行い、他社との差別化を図っていきたい。



KEY POINT

ココがポイント！

従来3名で実施する加工、検査、梱包の工程を本事業とセル生産方式に改善、1名でも実施可能になり、かつ加工精度、品質も向上した。



ETトイシ



ZEPOトイシ

CORPORATE DATA

事業者概要

株式会社 テイケン



住所: 広島県呉市川尻町6-1-40
電話番号: 0823-87-3333
URL: <https://www.teiken-corporation.com/>

代表者名 小尻 雅芳
設立 昭和28年2月26日
資本金 3,670万円
従業員 92名
事業内容 研削砥石やホイールの製造・販売



代表取締役
小尻 雅芳

更なる成長へ向けて

このような企業様からのご連絡をお待ちしています

当社の主な特長は、「気孔に着目した製品が数多くあること」「それぞれのお客様に合わせた提案力」です。

加工物は難削材が増え、前例や情報も無いまま加工しなければならないケースが増えています。

その中で当社は、気孔をコントロールした製品、加工条件を含めたトイシの選定、ドレッサや研削液を含む、研削加工において全てのご提案を行うことができます。